

第 33 回全国高等学校生徒商業研究発表大会

高校生×企業で起こすイノベーション！

～「おのみち百菓典」 ver2.0 プロジェクト～



広島県 広島県立尾道商業高等学校 商業研究部

令和 7 年 11 月 11 日（火）～12 日（水）

江戸川区総合文化センター

| | | | | | |
|-----|-------|------|-------|------|------|
| 3 年 | 青柳玲音 | 岡本光未 | 三好陽悠 | 小林 南 | 田淵龍星 |
| 2 年 | 亀田未賢 | 濱本凧咲 | 吉田裕一朗 | | |
| 1 年 | 山根緋莉 | 赤道凜奏 | | | |
| 指導 | 津久井詩子 | 木谷紘基 | 中村夏樹 | 後藤 峻 | |



目次

高校生×企業で起こすイノベーション！ ～「おのみち百菓典」ver2.0 プロジェクト～

| | | |
|-----------|--|----|
| Chapter 1 | はじめに | 1 |
| Chapter 2 | 現状分析と仮説の設定 | 2 |
| 1 | 観光都市「尾道」の現状分析 | 2 |
| 2 | 仮説の設定 | 3 |
| Chapter 3 | おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 | 5 |
| 1 | おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (PLAN：計画) | 5 |
| 2 | おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (DO：実行) | 6 |
| 3 | おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (CHECK：評価) | 8 |
| 4 | おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (ACTION：改善) | 9 |
| Chapter 4 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 | 10 |
| 1 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (PLAN：計画) | 10 |
| 2 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (DO：実行① アナログ版第2弾) | 10 |
| 3 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (DO：実行② コラボツアーの開催) | 11 |
| 4 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (DO：実行③ デジタルマップ) | 13 |
| Chapter 5 | おのみち百菓典プロジェクトの検証 | 16 |
| 1 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (CHECK：検証) | 16 |
| 2 | おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (ACTION：改善 新たな Challenge) | 19 |
| Chapter 6 | おわりに | 22 |

【協力企業等】

マクニカ/NPO 法人むかいしま seeds/Social Kitchen Onomichi/HELLO!/きっちゃ初/
尾道青年会議所/LIEN ONOMICHI/水尾之路/サニーサイド尾道/AIRSHIP COFFEE/
ネコノテパン工場/LOG CAFÉ & BAR ATMOSPHERE/おやつとやまねこ海辺店/茶房こもん/
夕焼けカフェ&ドーナツ/HIBI COFFEE/ダコクレープ/さくら茶屋/ミカヅキボレロ/
MARION CREPES/からさわ/パティスリーニタン/日産自動車皆実店/Crown Berry/
UBEKE/Kiitos/チョコ届/千光寺公園頂上売店/コワーキング&コミュニティハブ bench!/
コワーキングスペース ビーゴ/町家学びテラス・西陣/尾道商業会議所記念館/尾道観光協会/
中国新聞社/FMおのみち/RCC ラジオ/備後レポート社/広島県立図書館/駒場学園高等学校

【参考資料等】

「広島県人口移動統計調査報告」(令和6年広島県)
「尾道市観光客数の動向」(令和元年～6年広島県観光連盟)
「尾道市観光消費額の動向」(令和5年広島県観光連盟)
「自治体ブランドランキング2024(全国版)」(令和6年10月 大東建託)
「令和6年度 尾道市市民満足度調査」(令和6年5月 尾道市政策企画課政策企画係)
2025年度版(令和7年度版)Well-Being 全国調査(デジタル庁：尾道市で抽出)

【掲載写真等】

※写真等は撮影・取材時に研究発表等への掲載を許可いただいた方のみ掲載をしています。
※表紙写真(上)は中国新聞社より提供(令和7年6月19日朝刊掲載)

Chapter 1 はじめに

10代と地域の大人達が自由に話し合い、地域の課題や思いを共有し、「尾道の町をもっと楽しい町にしたい!」と活動をスタートさせた「おのみち10代まんなか会議」。立ち上げから約1年、私たちの活動によって、「まちなか自習室」のオープン、共同イベントの開催、各イベントで10代が挑戦できる場づくりなど、活動の輪を広げ、町に賑わいを生み出している!と感じていました。



おのみち 10 代まんなか会議設立

毎月開催、**高校生×地域**で自習室 OPEN・イベントなどを開催

しかし、尾道唯一の百貨店の閉店、大型書店の閉店のニュースが。商店街も空き店舗が目立ち、地域の人達は「観光客向けのお店ばかりで、尾道は遊ぶところがない」とつぶやいています。



尾道唯一の百貨店**福屋閉店**



大型書店**閉店** 商店街**空き店舗**



商店街や路地裏に魅力的なお店や場所は沢山あるのに…
みんな気付いていないんじゃないのか!?

百貨店が無いのなら、私たちが作ればいい! 高校生の視点から見た尾道の魅力を集め、魅力に気付いていない沢山の人達に届けよう! 高校生と企業が力を合わせ、地元住民、観光客、そして若い人たちに広めたい…



高校生×企業で起こすイノベーション!

「おのみち百菓典」プロジェクト、新たな挑戦がスタートしました

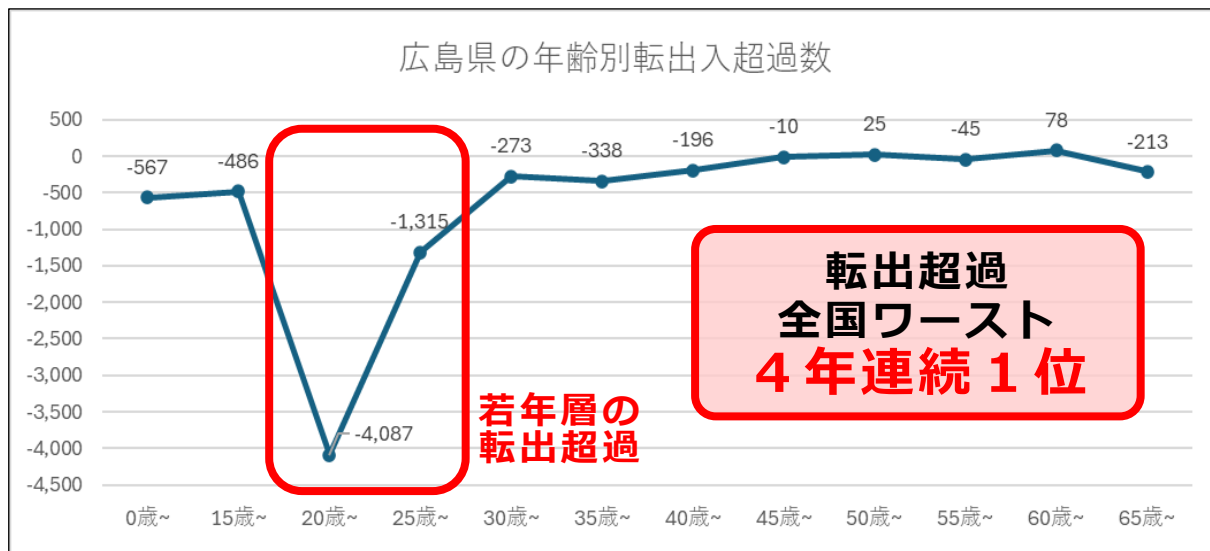
Chapter 2 現状分析と仮説の設定

1 観光都市「尾道」の現状分析

① 人口減少と若者の人口流出

広島県は少子高齢化と人口減少とともに、転出超過が4年連続全国ワースト1位、特に若年層が就職・進学を機に転出する状況が大きな社会問題になっています。

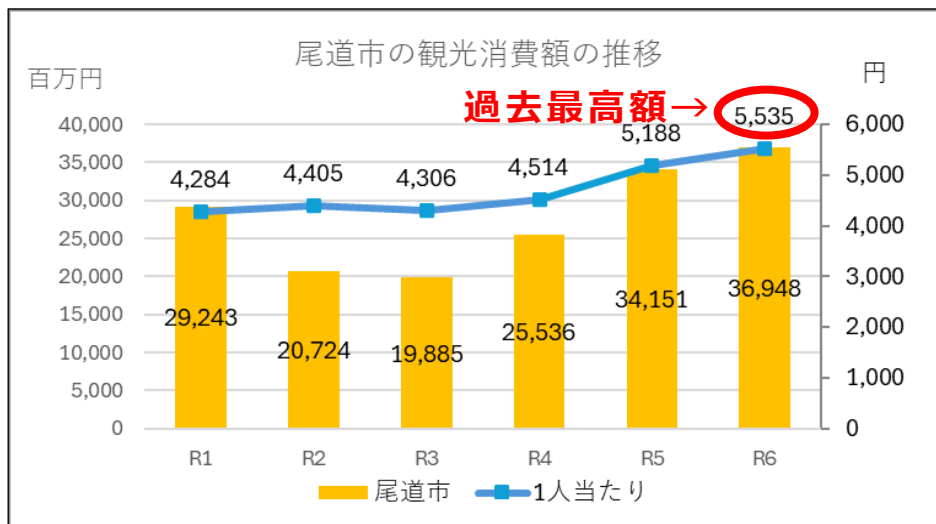
尾道市も20年間で人口が約2万5千人（16.6%）減少、就職・進学を機に市外へ転出する転出超過が大きな社会問題になっています。



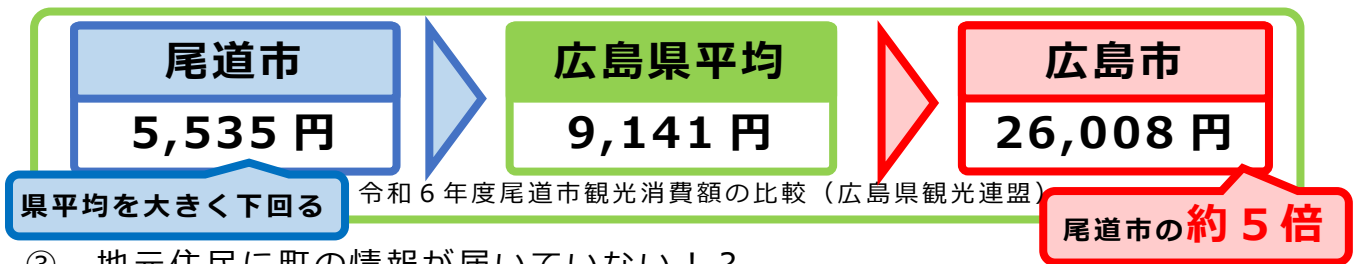
令和6年広島県人口移動統計調査報告（広島県）

② 観光消費額の低迷

主要産業である観光業について調査しました。「自治体ブランドランキング2024」（大東建託）では第26位、広島県内で断トツ1位となり、全国でも観光地として安定的な地位を保っています。観光客数は令和6年には667万5千人、コロナ前の令和元年682万6千人の97.8%まで回復しています。尾道の観光消費額は369億円と過去最高額ですが、令和6年の1人当たりの観光消費額が尾道市は5,535円、広島県平均9,141円を大きく下回っており、広島市は26,008円と尾道市のなんと5倍、大きく差を付けられています。尾道市の観光消費額を伸ばすことが大きな課題であることがわかります。

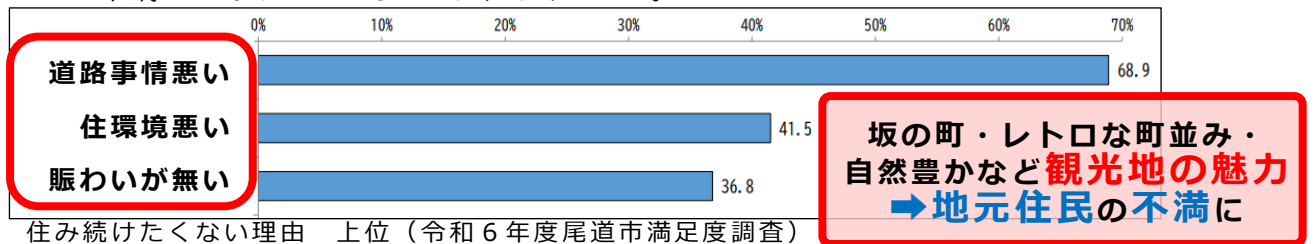


尾道市観光消費額の動向（広島県観光連盟）



③ 地元住民に町の情報が届いていない！？

次に地元住民について調査しました。令和6年度尾道市民満足度調査で「町に不満がある」と回答した人は74.1%、「道路事情や交通の便が悪い」「生活環境・住環境が悪い」「町に活気・賑わいが無い」が住み続けたくない理由の上位に挙げられており、尾道の魅力として挙げられる「坂の町」「昭和レトロな建物やお店が多い」「海、島、自然に恵まれている」が住民の生活にとっては不満につながっていることがわかりました。



2025年度版（令和7年度版）Well-Being 全国調査（デジタル庁）による、尾道市の「生活環境」についてのアンケートでは「飲食店を楽しめる」が29.7pt と低いことがわかりました。私たちの周りの人も観光客向けの店が多く、「価格が高い」「気軽に立ち寄れる店が少ない」「シャッター商店街で行く店がない」という声が多くありました。百貨店や大型書店の閉店、空き店舗も多く、観光都市である尾道の町ならではの地元住民の不満が表れていると考えます。私たちが知る尾道の魅力的なお店や人の情報が地元住民に届いていないことが、まちづくりへの不満という形で表れていることが分かりました。



2025年度版（令和7年度版）Well-Being 全国調査（デジタル庁：尾道市で抽出）

2 仮説の設定

そこで私たちは、現状分析で見つけたデータから尾道市の課題を整理しました。

【現状分析による尾道市の課題】

① 人口減少
若者の流出



② 観光消費額
が低い



③ 町の情報が
届いていない



尾道の町が持っている資源は何？私たち高校生ができることって何？尾道観光大使の後藤様をゲストファシリテーターに迎え、令和6年8月8日（金）にブレインストーミングをしました。



強み（Strengths）

- ・観光地として人気が高い
- ・移住者、起業家が多い
- ・協働しやすい町
- ・個性なお店が多い
- ・まんなか会議など、高校生の活動が活発

弱み（Weakness）

- ・百貨店、大型店等の閉店
- ・空き店舗、空き家が多い
- ・多言語、ICT 対応不足
- ・遊興施設が少ない
- ・道が狭い、坂が多い
- ・若者の市外への流出



機会（Opportunities）

- ・インバウンド観光需要増加
- ・国内観光需要の増加
- ・リモートワークの増加
- ・地方創生
- ・移住促進政策

脅威（Threats）

- ・生産年齢人口の減少
- ・若者の人口流出が多い
- ・他の観光地と競争激化
- ・円安、物価上昇
- ・観光消費額の低迷

後藤 C N とブレインストーミング

尾道の SWOT 分析

SWOT分析とブレインストーミングの結果、エフェクチュエーション理論に基づいて進めることにしました。尾道は移住者、起業家が多く、商店街や路地裏に空き家を再生し、個性なお店を出しています。「おのみち10代まんなか会議」の活動で私たちはそれを知り、町の魅力、楽しみ方を知りました。これらの尾道が持つ資源を活かし、私たち高校生がその魅力を見える化し、観光客と地元住民に届ける活動ができれば、尾道の町の魅力に気付く人が増え、その輪が広がり、町に賑わいを創うことができると考えました。

エフェクチュエーション理論

米国の経営学者サラス・サラスバシーが唱えた起業家行動の理論。従来の「予測に基づく計画」ではなく、**自分の持っている資源（自分は誰か・何を知っているか・誰とつながっているか）から出発し、行動しながら関係者を巻き込み、協力を得て新たな可能性を共創する「未来は予測するものではなく、つくるもの」**という思考法。

空き家再生の個性なお店



个性的魅力的な人との出会い



高校生の行動力を活かす



仮説

尾道の魅力を見える化すれば町の賑わいを創出できる

「百貨店が無ければ創ればいい！」尾道の強みを活かし、私たち高校生が、尾道の人、店、企業と力を合わせ、沢山の人を巻き込み、尾道の町にイノベーションを起こしたい。新たなプロジェクトがスタートしました。

移住者・起業家多く
个性的・魅力的
な沢山のお店



高校生がオススメ
を発信
魅力を見える化

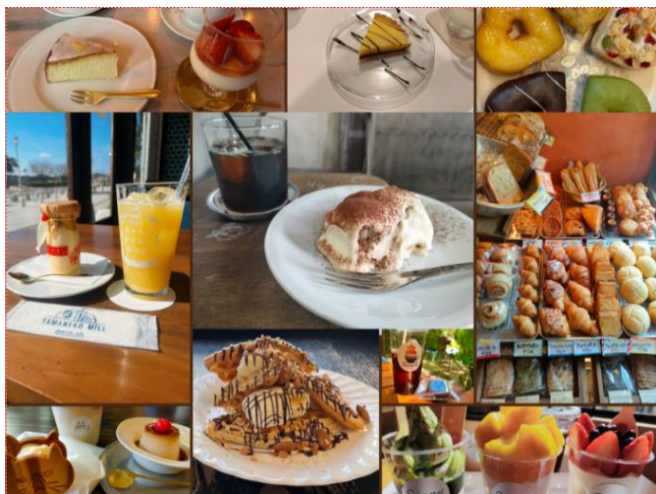


おのみち
百菓典
プロジェクト

Chapter 3 おのみち百菓典プロジェクト ver1.0

1 おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (PLAN : 計画)

(1) おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (構想)



尾道は沢山の「スイーツ店」や空き家を再生した「古民家カフェ」などがあり、それを目的に多くの観光客が訪れています。沢山あってどれがいいかわからない、観光客も地元住民も同じ意見が多くありました。尾道の観光資源でもある沢山の店の中からおすすめのカフェやスイーツ(お菓子)を私たちがセレクト、それが辞典のように掲載された「おのみち百菓典」を創ろうとプロジェクトの名前を「おのみち百菓典プロジェクト」に決定しました!

おのみち百菓典プロジェクト (尾道を楽しむきっかけに...)

沢山点在
するお店

百 個

Café &
Sweets

菓子

1冊・枚
定期発行

辞典

プロジェクトの内容について検討、発行方法、利用イメージ、作成スケジュールを計画しました。

1 何で発行するか? → 紙 (アナログ) マップで発行

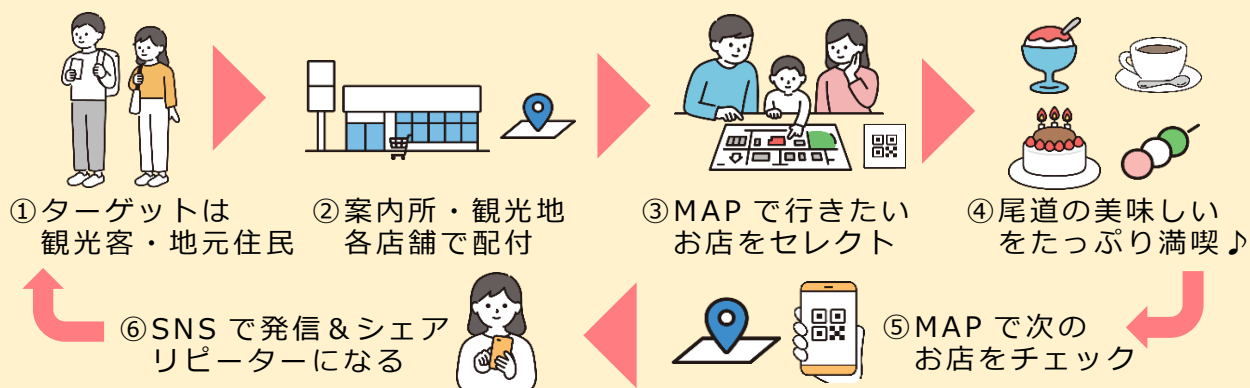
昭和レトロな町を
紙 Map を片手に町歩き



10 店舗 × 10 回発行
= 100 店舗掲載目標



2 どのように入手・活用してもらうか? → 店舗・案内所に配布・掲示



3 作成スケジュールは? → 春の観光シーズンに向け、第1弾 3月に発行

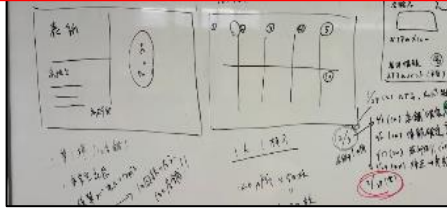
- ① 1月 原案作成 → ② 2月上旬 各店舗取材 → ③ 2月中旬 編集・確認 → ④ 2月下旬 印刷校正 → ⑤ 3月上旬 配布・掲示

「おのみち百菓典」第1弾は「尾道で高校生がオススメするカフェ特集」に決定！掲載候補50店舗から10店舗をセレクト、レイアウト案を決定、取材項目と写真を決定しました。

第1弾は“高校生のオススメカフェ特集”に決定!!

| 順位 | 店舗名 | 住所 | 電話番号 | URL | 営業日 | 営業時間 | コンセプト | おすすめメニュー | お店からのメッセージ | 取材者の感想・ポイント | 写真(外観・店内等) |
|----|--------|--------|--------------|------------------------------|------|-------------|------------|----------|------------|-------------|------------|
| 1 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 2 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 3 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 4 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 5 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 6 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 7 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 8 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 9 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |
| 10 | タヤケカフェ | 広島県尾道市 | 0834-22-1111 | https://www.tayake-cafe.com/ | 年中無休 | 10:00~20:00 | 地元民が愛するカフェ | タヤケ | 地元民が愛するカフェ | 地元民が愛するカフェ | タヤケ |

掲載候補リスト(一部)



レイアウト案

【#1取材項目】

- ・店舗名・住所・電話番号
- ・URL または QR コード
- ・営業日と営業時間
- ・お店のコンセプト
- ・おすすめメニュー
- ・お店からのメッセージ
- ・取材者の感想、ポイント
- ・写真(外観・店内等)

(2) おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (プレ版)

10月の地域イベント「I♡ONOMICHI フェスタ」で「おのみち百菓典」プレ版を作成・披露し、地域の方々から意見や感想をもらい、参考にしようと計画しました。イベント当日、掲載店舗の方々にも見ていただき、「高校生にこんな風に知ってもらえてPRしてもらえるのはとても嬉しい！」と多くの店主や従業員の方々に言っていただき、プロジェクトの内容に賛同をもらえました。

おのみち百菓典(プレ版)作成・展示 @I♡ONOMICHI フェスタ



おのみち百菓典プレ版(一部)



参加者から大好評!!

こんな風に取材して掲載してもらえるのはとても嬉しい!
「きっちゃ初」店主コメント



手描きで作成

参加者から大好評!!

2 おのみち百菓典プロジェクト ver1.0 (DO: 実行)

①取材: 事前アポ→インタビュー→写真撮影



水尾之路の店主へ取材



タヤケカフェドーナツへ取材

1月中旬より取材開始。観光客、地元住民が使うことを想定し、外観、メニュー、店内写真で店の雰囲気が伝わるようにしました。紙MAPは掲載情報が限られるので、InstagramのQRコードで情報を補足、お店の詳細をチェック、フォロワーになれるようにしました。

②編集: フリーソフト canva で共同編集



Canvaで共同編集



掲載用見本



1店舗目記事

フリーソフト「Canva」を使用、共同編集しました。リーダーが掲載用見本(フォーマット)を作成、1店舗目の記事を作成し、それを参考に他の9名がテキストと写真を入れ、フォントやデザインは個性を発揮し、作成しました。

おのみち百菓典 # 1 完成 2 千部発行・配布

おのみち百菓典 #1



複数回発行
予定のため
番号を付ける

国土地理院の
地図を参照し
て地図を作成

番号、外観写真
を入れて店を
見つけやすく

#1 のテーマを
記載、尾商生の
取組を PR

尾道商業高等学校
商業研究部メンバー



メンバー紹介
で親しみやす
さを演出

おのみち百菓典とは...

尾道の学生がまちを歩いて自分たちで見つけたおす
すめの場所をまとめてみました。高校生ならではの
視点で、のんびり尾道を楽しんでみてくださいね！

コンセプトの
記載で活性化
の取組を PR

おのみち百菓典第 1 弾（# 1）表

①～⑩までデ
キストの色分
けをする
（表裏とも）

番号を付けて
MAPで見つ
けやすくする

おのみち百菓典はじめまし

複数回発行
予定のため
番号を付ける

キャラクター
で親しみやす
さと個性を

4つ折りにし
ても見えるよ
うに配置

①～⑩までデ
キストの色分
けをする（表
裏とも）



QR コードで
Instagram
へ誘導

おのみち百菓典 第 1 弾（# 1）裏

3 月上旬完成、2, 000 部を印刷し、掲載店舗や尾道各所に配付・掲示の依頼をしました。

3 おのみち百葉典プロジェクト ver1.0 (CHECK : 評価)

(1) おのみちユースパーク おのみち百葉典 #1 PR 活動① 3/16



座談会で活動報告



来場者に完成披露・配布



3月16日(日)、私たち(おのみち10代まんなか会議)の主催イベント「おのみちユースパーク」で「おのみち百葉典」の完成報告と配布を行いました。座談会では、まんなか会議を通して私たちが様々な人と出会い、尾道の魅力を知ったこと、その魅力を私たちが伝えたい、町に賑わいをもたらしたいと思ったことなどを報告しました。イベントでは**商店街の方々、学校関係者や NPO 法人、学生や保護者などに「おのみち百葉典」をPR!**多くの方に配布することができました。

(2) bench!ピッチイベント おのみち百葉典 #1 PR 活動② 3/21

起業家とともにプレゼン!



2 番目にプレゼン



他の登壇者からアドバイスを

PR&活動に賛同を得られた!!



尾道で活躍する人達が集合

3月21日(金)19時からコワーキングスペースbench!でのピッチイベントに出演依頼を受けました。尾道の起業家に向けて活動をPRする絶好のチャンスです。私たちの活動への賛同者を増やすため、起業家からのアドバイスをもらい、活動を広めようと出演しました。プレゼン後、質疑応答では、活動の経緯や工夫した点、今後の計画など、様々な質問を受けました。参加した**起業家・事業者の方々に「おのみち百葉典」の活動の趣旨に賛同**していただき、この活動を継続してほしいと励ましていただき、多くのアドバイスを受けることができました。



コワーキングスペース bench!ピッチイベント

4 おのみち百葉典プロジェクト ver1.0 (ACTION : 改善)

活動の趣旨へ
多くの賛同!!

主催イベント &
ピッチイベント **PR**

地元住民、商店街の方々、教育関係者から
地域で精力的に活動する起業家・事業者から
感想・意見、活動への励まし等

「おのみち百葉典プロジェクト」がスタートして約半年、「おのみち百葉典」第1弾を発行して2か月、掲載店舗だけでなく地域の飲食店やお土産物店、観光案内所など市内各所に2,000部を配布、1,000部の追加配布も決まりました。「頑張っているね」と地域の方々に褒めてもらえることも増えてきましたが、私たちは2つの課題があると考えました。

おのみち百葉典 #1 (高校生おすすめカフェ特集)

① 何人が見て利用したのか？
2千部配布で何人に情報が届いた？

② どの店に何人が来店したのか？
お客様を増やし、賑わいを生み出せた？

私たちの活動に効果はあったのでしょうか？



どれだけの人が見て利用してくれたのか、情報は届いているか、どれだけの効果があったのか、これらを検証する必要があります。また、次のアドバイスももらいました。



デジタル版もできたらよいのにね

尾道のデジタルマップと一緒にできたら面白いだろうね



尾道デジタルマップ

デジタルならば閲覧数など、おのみち百葉典の効果について検証・分析が可能となります。そして「おのみち百葉典」の定期発行と目標である100店舗(百葉典)を実現させるには、第2弾に向けた活動をスタートさせる必要があります。そこで私たちは次の段階にステップアップすることを決意し、2つの目標を立て、プロジェクトをアップデートすることにしました。

目標①
おのみち百葉典
アナログ版第2弾を作成



目標②
おのみち百葉典
デジタル化を実現



**ハイブリッド型
MAP
にアップデート**

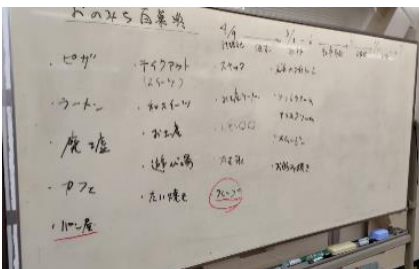
**おのみち百葉典
プロジェクト ver2.0 へ!!**

Chapter 4 おのみち百菓典プロジェクト ver2.0

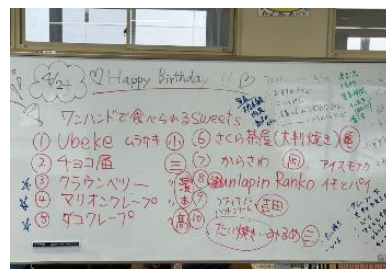
1 おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (PLAN : 計画)



商業研究部新メンバーも加入



コンセプト検討会



アナログ版第2弾取材先の考

ver2.0 へのアップデートをするにあたり、4月9日(水)アナログ版第2弾のコンセプトを検討しました。アナログ版第1弾は「オススメのカフェ特集」、第2弾は何の特集が良いか、尾道らしさとは何か?を話し合う中で、地元住民にも気軽に使ってほしいこと、高校生ならではの尾道の楽しみ方を発信したいと考え、「尾道のまち歩きしながら、美味しいものも楽しんでほしい」という思いを込めて「ワンハンド(片手)で楽しめるスイーツ」に決定しました。取材先を検討、役割分担を決定し、活動をスタートさせました。

第2弾ワンハンドスイーツ特集に決定!!

5月取材~6月末完成

2 おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (DO : 実行① アナログ版第2弾)

おのみち百菓典 #2 完成 ワンハンドスイーツ特集

おのみち百菓典 #2

新メンバーのキャラクターを作成!

尾道商業高等学校 商業研究部メンバー

はるひさ ゆりな あんじゅ みみ

みなみ なぎさ こうすけ みさと ゆういちろう

おのみち百菓典とは...

尾道の学生がまちを歩いて自分たちで見つけたおススメの場所をまとめてみました。高校生ならではの視点で、のんびり尾道を楽しんでみてくだいね

おのみち百菓典紹介マップ

InstagramのQRコードで情報を補足

外観写真を入れてお店を見つけやすく

番号と店名を入れて地図を見やすく

取材者をアイコンとして地図に配置

地図を見やすく縦置きに

デジタルでも閲覧できることをPR!

「尾道のデジタルマップ」でもおのみち百菓典の情報が閲覧できます

おのみち百菓典第2弾 (#2) 表

枠線を入れて
見やすく
わかりやす

おのみち百菓典

「尾道の町をワンハンドで食べ歩きできるスイーツ特集」

定番商品は価格を入れて、
利用しやすく

デジタルマップ
へのリンクで
利用度 up



尾道のデジタルマップ



2千部発行配布

おのみち百菓典第2弾（#2）裏

第2弾「ワンハンドスイーツ特集」の取材を5月からスタート、6月中旬に全ての取材終了、6月末までに編集作業、7月に校正を行い、第2弾が完成、2,000部を印刷し、各所で配布しました。第1弾に創意工夫を加え、より楽しめる「おのみち百菓典」になりました。

3 おのみち百菓典プロジェクト ver2.0（DO：実行②）コラボツアーの開催

「おのみち百菓典」によって尾道を楽しむきっかけを創り、にぎわいを創出できているか検証しようと、「おのみち百菓典を使ってみようツアー」を企画！尾道観光協会の宮本様に依頼したところ「夏休み特別企画にしましょう!」と「尾道箱庭的都市ナイトツアー」で「おのみち百菓典」コラボツアーの開催が決定しました。

尾道商業

尾道観光協会



おのみち百菓典アナログ版



8/14(木)
コラボ
開催決定!



尾道箱庭的都市ナイトツアー

ツアー実施前に、私たち自らが使ってみてツアー行程を考えようと7月21日(月)シミュレーションに出発!メニューの決定や購入に時間がかかること、オススメメニューが猛暑で販売停止などがありましたが、マップを使って楽しむ方法を考察し、ツアーへの協力依頼をして回りました。

尾道商業×観光協会コラボツアー 7/21 ツアーシミュレーション



JR 尾道駅から出発



お店や商品紹介などガイド練習

各店舗へツアーの協力依頼



8月14日(木)ツアー当日16時30分、JR尾道駅前には参加者20人、観光協会3名、生徒ガイド4名、教員3名、総勢30人と予想を上回る参加者が!「おのみち百菓典」の作成趣旨を説明し、参加者から感想や意見が欲しいことを伝え、「おのみち百菓典」を配布、行きたいところをチェック、3グループに分かれツアーを開始しました。あるグループは次の行程で行いました。

おのみち百菓典コラボツアー (参加者 20 名・観光協会等 10 名 = 計 30 名)

① 尾道駅出発



どこ行こう?

② UBEKE



売り切れた!!



⑦ 尾道駅到着



お疲れ様でした

商店街を移動中♪



行列で断念!!



③ ミカヅキボレロ

おのみち百菓典を置いてくれる!!

④ からさわ



昔は¥30 今は¥180!! 歴史を感じます



お団子なら食べられる?!



⑥ さくら茶屋



⑤ チョコ届

どれにしよう!? 迷う

お盆の繁忙期、夕方スタートのため、売り切れや行列など想定外の事も起きました。その中でも「ここはどうですか？」など参加者と相談しながら楽しく巡りました。「昔は30円で売ってたんだよ」「造船業が盛んな頃は…」など地元住民の参加者に教えてもらうことも。さらに尾道市長の平谷祐宏様がツアーに飛び入り参加してくれました！店舗を巡る合間に商店街に残る建物や風景、尾道の町の歴史と文化について学ばせてもらいました。



最後に「おのみち百菓典」コラボツアーのアンケートへの協力を依頼しました。参加者から「ガイドお疲れ様！」「頑張っていてね！」と励ましてもらいました。地元住民が多く参加していたこと、参加者が SNS に発信してくれていること、尾道観光協会 SNS の本ツアー動画再生回数が3日間で10,848回など、活動の輪が尾道内外に広がりつつあることを実感しました。

高校生×観光協会＝コラボツアーで活動の輪が広がる!!

4 おのみち百菓典プロジェクト ver2.0 (DO：実行③ デジタルマップ)

「ユースパーク」や bench! のピッチイベントで「尾道のデジタルマップ」と協働したら面白いのでは？というアドバイスを受け、「おのみち百菓典」デジタル化の実現を目指し、運営事業者への交渉をスタートさせました。

株式会社マクニカの高綱様と小出様が担当と知り、4月10日(木)にオンラインで初めての交渉をしました。私たちの活動内容を説明、マクニカ様からは尾道市の実証事業「尾道のデジタルマップ」について教えてもらいました。尾道の賑わいを創出するという同じ目的であることから、私たちの活動内容に賛同していただき、高校生(尾道商業)と企業(マクニカ)がwin-winとなり、尾道の町に賑わいを創出する効果が高くなるか、一緒に考えましょうと前向きな回答をいただきました。私たちの「おのみち百菓典」のデジタル化が実現できる大きなチャンス！協働できる可能性が高いことを知り、大変喜びました。



尾道のデジタルマップ

尾道商業・アナログマップ

- ① 町のにぎわいを創出したい
- ② デジタル化で効果を高めたい



macnica・デジタルマップ

- ① 観光業の収益性 up
- ② 住民生活の豊かさを実現

4月17日(木)高綱様と小出様が尾道商業に来校、初の対面ミーティングを行いました。その後、オンラインとリアルで打ち合わせを繰り返し、「高校生×企業」で尾道の町にイノベーションを起こそう!と協働プロジェクトがスタートしました。

高校生×企業＝デジタルマップでイノベーションを起こす!!

オンライン4回、対面2回の打ち合わせで「尾道のデジタルマップ」に「おのみち百菓典」の情報を掲載が決定しました。私たちは、「おのみち百菓典」を発行して、何人が見て利用したのか、どの店に何人が来店したのか、町に賑わいを創出できているのか、効果を検証したい。そして「おのみち百菓典」を直接届けられない県外の観光客にも「おのみち百菓典」の情報を届けたい。この2つの課題はデジタル化をすれば、課題解決へ前進することができます。

私達の現在の取組

地元高校生のオススメ
尾道の魅力を見える化、発信!
おのみち百菓典アナログ版



私達に足りないもの

① 利用状況の分析
② 全国へ広く発信!
データ収集 & PR

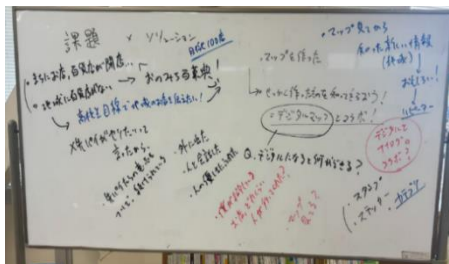
「尾道のデジタルマップ」構想①



マクニカ 高綱様



マクニカ様との説明会・勉強



デジタル化ブレインストーミング

6月18日(水)マクニカの高綱様が来校、「おのみち百菓典」×「尾道のデジタルマップ」で相乗効果を挙げることを目指し、おのみち百菓典のデジタル化についてブレインストーミングを行いました。「おのみち百菓典」第1弾第2弾を2つのコンテンツとして掲載することに決定しました。

「尾道のデジタルマップ」構想②



尾道市民おすすめ!! の中に...

コンテンツ① おのみち百菓典第1弾



地元高校生おすすめ

コンテンツ② おのみち百菓典第2弾



食べ歩きスイーツ

スプレッドシートでデータを共同編集しました。掲載内容はアナログ版と異なり、代金決済方法や駐車場情報まで入力する必要があり、デジタルの情報量の多さを実感しました。アイコンになる店舗の写真・イラストなどの作成、店舗の位置情報(緯度・経度)、コメントも入力しました。

20 店舗の掲載に必要な主要項目（新規は全て、掲載済みは取材内容を追加）

① 基本情報

② 決済方法

③ 位置情報

④ 駐車場

⑤ 写真

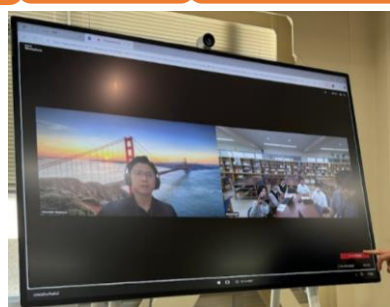
⑥ コメント



「尾道のデジタルマップ」概要説明



データ入力をしている様子



オンラインでミーティング

高綱様にオンラインで指導を受けながら膨大な情報を精査しつつ入力、メールでデータのやり取りを行い、入力が完了しました。マクニカ担当者による内容チェック、修正を繰り返し、最終確認をパスして、7月18日（金）に公開！「おのみち百葉典」がハイブリッドマップに進化しました!! これによって私たちの「おのみち百葉典」の情報が全国の多くの人たちに届けることができます。

おのみち百葉典×尾道のデジタルマップ利用ガイド

おのみち百葉典 × 尾道のデジタルマップ
7/18 公開!!

① 「尾道のデジタルマップ」を検索

尾道のデジタルマップ

※WEBなどで検索ワード入力する



※QRコード読取



※おのみち百葉典
第1弾・第2弾にも
にもQRコード掲載

② 「尾道のデジタルマップ」トップページ



③ 地元高校生のおすすめ（全店舗）



④ 食べ歩きスイーツ（第2弾）



Chapter 5 おのみち百葉典プロジェクトの検証

1 おのみち百葉典プロジェクト ver2.0 (CHECK : 検証)

(1) 利用者側からの評価

エフェクチュエーション理論のもとスタートしたおのみち百葉典プロジェクト。ターゲットである観光客、地元住民にアンケート&インタビューでプロジェクトを評価してもらいました。

アンケート実施内容①

日時 8/7~8/8 14時~17時
場所 尾道駅前、尾道商店街
対象 尾道市外からの観光客
内容 配布後、インタビュー
回答 26グループ

アンケート実施内容②

日時 8/14 18時以降
場所 尾道駅前
対象 コラボツアー参加者
内容 ツアー後アンケート
回答 13名(20名中)

アンケート実施内容③

月日 8/8~8/11
場所 尾道商業
対象 OS参加中学生保護者
内容 配布後、QRで回答
回答 51名



観光客・ツアー参加者・地元住民の評価(声)



1 おのみち百葉典を使ってみたいですか？

機会があれば使ってみたい
25.6%

使ってみたい100%

ぜひ使ってみたい
74.4%

**高校生の取組は
応援したくなる！**



Q1 おのみち百葉典を使ってみたいですか？

「ぜひ使ってみたい」74.4%、
肯定的回答が100%!!取組が好意的に受け止められていることがわかります。



Q2 使ってみたい理由は？

**地元高校生、住民
のオススメは信用できる！**

**行く場所を決めてないから
参考にできる**



住民・観光客の尾道を楽しむきっかけ創りができた！と実感！

③ 初めて知った店舗に行きたいと思いましたか？

いいえ
3.9%

**きっかけ創りが
できた！**

**はい
96.1%**

はい
96.1%

Q3 初めて知った店舗に行きたいと思いましたか？

「行ってみよう」と思った人が**96.1%**。魅力的なお店が身近にあることを知ることで、利用する**きっかけ創りができました**。多くの人の目に触れる配布、設置方法の戦略を立てる必要があります。

4 行ってみようと思った理由を教えてください

写真が良かった

29

全体的な雰囲気が入った

10

商品、価格や場所等の条件が合った

3

記事の取材者の紹介文等に惹かれた

6

行ってみようと思わない

2

行ったことがないから

1

Q4 行ってみようと思った理由は

写真が良かったが断トツ1位!!映える写真がお客様の印象に残ることが分かりました。アナログ版は特に写真やレイアウトの工夫が重要、改善が必要とわかりました。

(2) 掲載店舗側からの評価

掲載店舗からの評価（声）

「おのみち百菓典」に掲載した8店舗にインタビューを行い、反響や要望を調査しました。

Q1:「おのみち百菓典」で反響はありましたか？

A:「とてもあった」2軒、「少しあった」3軒「わからない」3軒と**大きな効果はまだ出ていません**。

Q2:「具体的な改善点を教えてください」

A:「**手に入りづらい**」が3軒と**最も多く**、配布方法や配布場所の改善、マップの認知度向上が課題であることが分かりました。

Q3:取組の継続でどのような効果が生まれると思いますか？

A:「行きたいお店が見つかりやすくなる」「尾道はスイーツやカフェも充実していると知ってもらうことで経済効果が生まれる」「メジャーではないお店が紹介されれば、新しい魅力が発信できると思う」といった**私たちの活動継続に賛同する意見を多くもらう**ことができました。

店頭での配布の様子

タヤけカフェドーナツ

ミカツキボレロ

マップで来店してくれている！



調査店舗 ダコクレープ

自店の魅力が伝わっている！



調査店舗 UBEKE

他店にも興味を持ってたよ!!



調査店舗 チョコ届

(3) デジタルマップのデータ分析

マクニカ様の御協力により「尾道のデジタルマップ」のアクセス状況を分析しました。

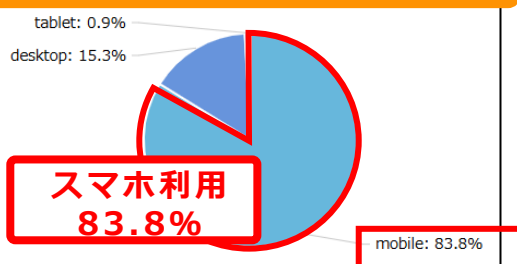
【期間:令和7年7月18日(金)~9月18日(木) 約2ヶ月 63日間】

①アクセス数 **1万回以上**

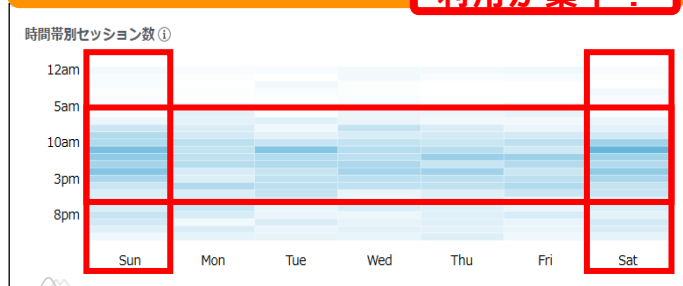
②利用者数 **3,348人**

2か月で約1万回以上、利用者数は3千人以上、全国で多くの人が利用しています。スマートフォン利用が83.8%、土日の日中に利用が集中しており、旅行前の下調べとともに**尾道での旅行中に利用している**ことが推察できます。このことから、尾道の主要スポットに「おのみち百菓典」を配布、尾道での観光中にカフェやスイーツを楽しむきっかけづくりをして、尾道のデジタルマップに誘導、継続的な利用で魅力を発信する必要があると再確認できました。

デバイス別セッション数



時間帯別セッション数

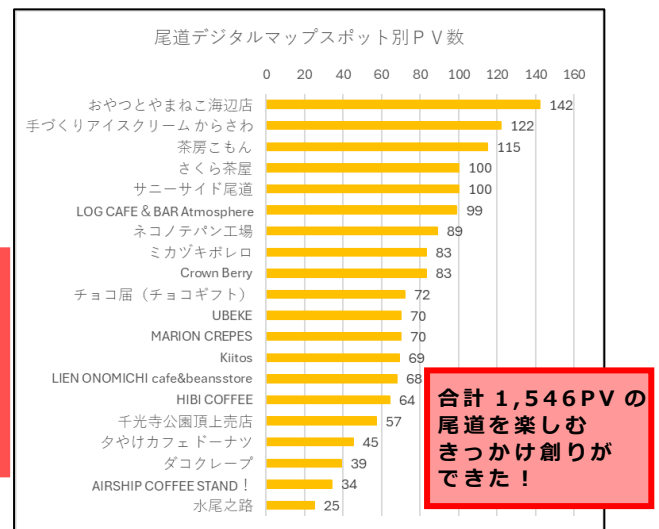
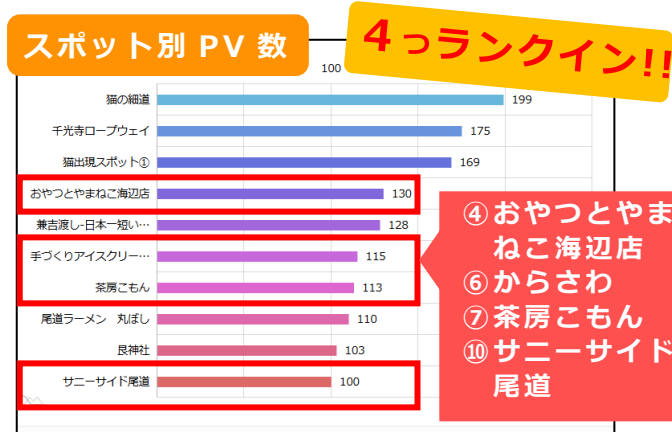


土日、日中に利用が集中！

デバイスのアクセスポイントエリアは①東京1,460 ②広島960 ③大阪862の順に利用が多く、広島県以外の全国に発信できていると確認できました。利用者が最も多いのは東京エリア、ここをターゲットとしたPR活動、掲載内容などのニーズの収集が必要です。東京エリアの人達のニーズを「おのみち百菓典」第3弾へ反映させることが課題です。



スポット別ランキングでは、全500スポット中上位10位内に「おのみち百菓典」20店舗のうち4つがランクイン！「おのみち百菓典」掲載20店舗は1,546件のPV数がありました。尾道の個性的・魅力的なカフェやスイーツのお店を私たちが「尾道のデジタルマップ」で新たに全国に発信！尾道を観光する人たち、地元住民に「尾道を楽しむきっかけ」を私たちの取組で新たに創り出すことができた！と考えます。

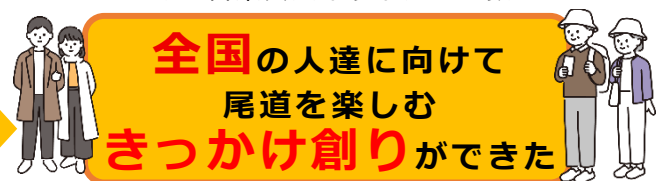


カテゴリー分析 スポット表示数（上位10位）



高校生×企業＝デジタルマップ

おのみち百菓典スポット別PV数



(4) おのみち百菓典の分析まとめ

成果①メディア等で発信・掲載

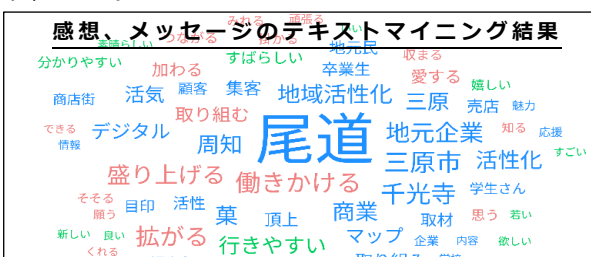
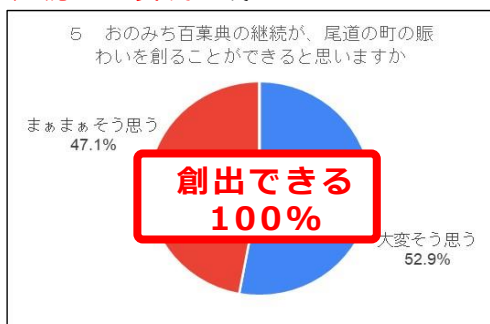
魅力発信&町に活力を生んだ

6/19 中国新聞朝刊
6/10 FMおのみち
7/8 RCC ラジオ取材
尾道観光協会 SNS

広島県立図書館に
郷土資料として配架!!

成果②活動への賛同が得られた

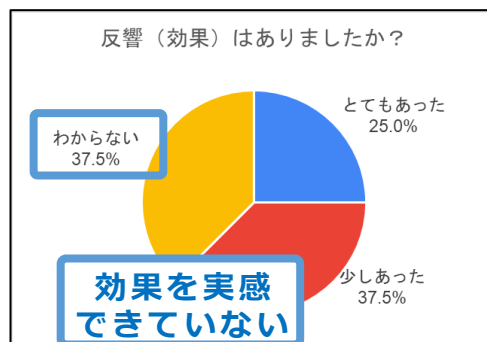
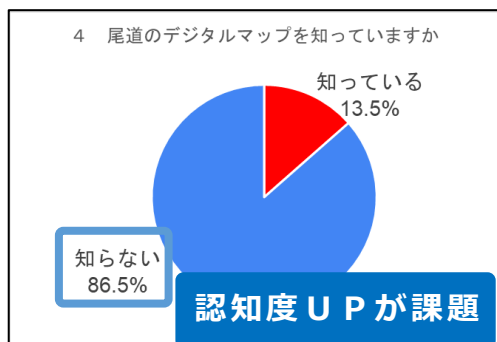
観光客、地元住民へのアンケートで「おのみち百菓典の継続が尾道の町の賑わいを創ることができると思えますか？」に**肯定的回答が100%!**見た人使った人の感想も「企業にも働きかけてすごい」「素晴らしい」「拡がってほしい」「活性化につながる」「応援しています」「盛り上げて欲しい」「継続して欲しい」などが多くあり、プロジェクトは**高く評価**、今後に**期待**されていること、**活動継続への賛同**を得られていることが大きな成果です。



応援多数！活動継続への賛同が得られた

課題：認知度の低さ、効果が実感できていない

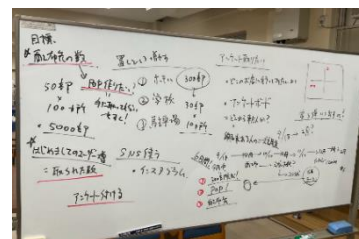
しかし、「尾道のデジタルマップを知っていますか？」では「知らない」が86.5%と認知度が低いこと、掲載店舗へのアンケートで「おのみち百菓典に掲載された効果（反響）はありましたか？」では「わからない」が37.5%と効果が実感できていない店が多いことが大きな課題です。



2 おのみち百薬典プロジェクト ver2.0 (ACTION：改善 新たな Challenge)

仮説 尾道の魅力を見える化すれば町の賑わいを創出できる

この仮説のもとスタートした「おのみち百菓典」プロジェクトは、アナログ版第1弾を発行、ハイブリッドマップへのアップデートに取り組みました。検証した結果「見える化」だけでは町の賑わいは創れないことが分かりました。町の魅力を「見える化」した「おのみち百菓典」をより多くの人に体験してもらい、魅力を実感した人を増やしていくことが町の賑わいを創出するためには重要であることが分かりました。



ブレインストーミングで検証

おのみち百菓典プロジェクトの検証

1

アナログ版
第1弾発行

効果が出ている？
& 全国に広めたい！

2

ハイブリッドマップ
アナログ版 × デジタル
第2弾 マップ

“見える化”だけでは
賑わいは生まれない!!

3

体験×実感＝楽しい!!
町の賑わいを創出させる

おのみち百菓典を
実際に使って…

私たちが持っている行動力、地域とのつながりを活かし、尾道の企業、産業界、地域全体を巻き込み、パートナーシップを構築し、持続可能な取組へと発展させ、町の賑わいを創出させるという目標を実現するために、ver3.0に向けた3つのチャレンジを考案、取組をスタートさせました。

Challenge 1「百菓典 使ってもらおうチャレンジ」

アンケート、インタビュー結果から「認知度の低さ」が大きな課題です。尾道の観光客、地元住民の目に触れる機会を増やし、潜在的ニーズを掘り起こし、使ってもらう機会を作ります。



1 協力店 100カ所開拓
SNS・配布で認知度↑



2 協力店に POP を設置
手に取る率の向上を！



3 コワーキングスペース
全国 PR 活動開始！

bench! (尾道)

① 配布協力店舗 100カ所を開拓

「おのみち百菓典」の配布協力店舗を100カ所開拓します！配布場所を拡大するとともに、私達（尾道商業）と協力店舗両方からSNSで「おのみち百菓典」の活動を広め、フォロワーの増加、行ってみたいと思うきっかけ創り、相乗効果をねらいます。

② 手作りPOPで手に取る人を増やす

配布協力店舗では、お客様に足を止めて手に取ってもらえる確率をupさせる「手作りPOPでお客様にPR大作戦」を実施します。設置期間を比較し、どのPOPが効果的かを検証します。

③ コワーキングスペース全国PR活動開始

「おのみち百菓典」の全国PRの効果を高めようと、尾道の coworkingスペースの運営事業者に協力を依頼、尾道から全国に輪を広げ、より多くの人に手に取ってもらえる仕掛けをします。



ビーゴ (大阪)



町家学びテラス・西陣 (京都)

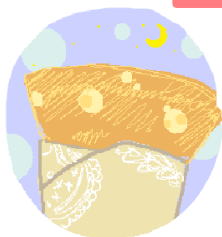
Challenge 2「デジタルマップ アップデートチャレンジ」

デジタルマップ利用状況を分析した結果、トップ3のアイコンがイラストを使っていることが判明しました。写真よりイラストの方がわかりやすく視認性がある、ユーザインターフェースの観点から、利用しやすいデジタルマップへ進化させ、アクセス率の向上が目指します。掲載店舗20店舗のうち、アクセス数が低い10店舗のアイコンデザインを私たちがデザインして変更、PV数を期間比較し検証します。マクニカの高綱様からは「データ分析から改善策を実行することが大切。すぐに取り組みましょう!」とデジタルマップをアップデートが決定しました。

デジタルマップはイラスト
アイコンが効果的！？



デジタルマップ用のイラストアイコンに変更して効果を検証！



ミカヅキボレロ



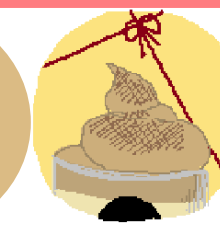
UBEKE



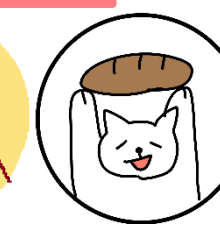
HIBI COFFEE



ダコクレープ



チョコ届



ネコノテパン工場

Challenge3「東京×おのみち百菓典 コラボチャレンジ」

「おのみち百菓典」の東京エリアのニーズを集約し、第3弾発行のヒントと、デジタルマップの全国発信を促進するため、東京の私立駒場学園高校と修学旅行の連携で活用してもらうことが決定しました。#1#2を各110部ずつ事前送付、10月20日からの修学旅行での尾道探究活動に利用してもらい、意見をもらうことになりました。修学旅行で「おのみち百菓典」の活用&ガイドを実践し、東京の観光客の認知度upとニーズを掴みます。



東京の私立駒場学園高校



9/24・25・29に駒場学園と
オンラインミーティング



TOKYO EDUCATION LAB
小林様より取組の説明 9/26

認知度 UP &
ニーズの集約

東京の高校生からの意見集約 × 修学旅行のガイド実践

これらのチャレンジに取り組みはじめたところ、新たな効果が。地元経済の最新情報を発信している地域唯一の経済誌「びんご経済レポート」から「一緒にPR活動に取り組みさせて欲しい」と依頼を受けました。きっかけは産業界から「尾道商業が『おのみち百菓典』で地域活性化に取り組んでいる」との報告があり、この活動を地域全体のものにしてはどうか、という意見が合ったとのことでした。

今後、「おのみち百菓典」の掲載店舗を2店舗ずつ紹介していくという協働プロジェクトをスタートすることが決定しました。尾道の産業界を巻き込み、尾道の地域全体でパートナーシップが構築され、活動の輪が広がっていることを実感することができました。



おのみち百菓典が
びんご経済レポートに
順次掲載決定！

尾道商業
(おのみち百菓典)

× 尾道の産業界
(びんご経済レポート)

= 尾道の地域全体
パートナーシップ構築

私たちが始めた「おのみち百菓典」プロジェクト。もともと持っている地域の魅力(資源)を高校生の視点で集め、発信することで、その魅力(資源)の重要性に観光客、地元住民、地元産業界が再認識し、活動の輪が広がっています。私たちだからこそ地域全体の活動へと進化させることができたと確信し、持続可能な取組へとアップデートしていくことを決意しました。

Chapter 6 おわりに

これまで私たちとともにイノベーションを起こそうと活動してきた方々に評価していただきました。

昨年度、まちに対して自分たちができることとして想いを持ってスタートした活動が、継続できているのは「この取組を地域に残したい」という生徒1人1人の熱意の賜物だと思います。また、外部の取組と連携することで自分たちの活動が発展していく経験や、新しい作業に試行錯誤しながら「何かがカタチになっていくこと」と「それが誰かに届くこと」に生徒の皆さん自身が面白さを感じているからだと思います。より多くの方へこの活動が届けば、自分たちがまちの活性化に寄与できるかもしれないという実感へつながることと思います。着実な1歩1歩を楽しみにしています。



尾道観光大使・産業教育コーディネーター
後藤 峻 様

昨年、尾道商業高校を訪問した際にふと手に取ったおのみち百菓典。すごく見応えのあるマップだと感じたのを覚えています。観光ってお客さんの満足感やその町の魅力が数値で示されるものじゃないからもどかしく感じる時もありますが、第2弾の作成やデジタル化への取組など、みなさんの取組が1歩1歩形として残っていったのは自信ややる気に繋がっていきます。

観光は今、尾道の成長産業です。しかしいい意味で変わらないのも尾道の魅力です。みなさんの新しい風を吹かせながら尾道の魅力を更に活かしてほしいと思っています。



尾道観光協会主事
宮本 小夏 様

尾道実証実験サポートをきっかけに、尾道市のまちづくりに関わり、約8か月が経ちました。デジタルマップという一つの「まちづくりソリューション」を通じて、「尾道を盛り上げたい、より住みやすいまちにしたい」と私たちの取組に共感くださる多くの方々と出会いました。商業研究部の皆様も、その大切な仲間の一員です。尾道の課題を見つけ、自らの足で情報を集め、それを形にして発信する姿勢が、私たちが「尾道のデジタルマップ」を作り、育てる過程と重なりました。そして、異なる視点でまとめられた「おのみち百菓典」はとても魅力的！これをデジタルマップに掲載できることは、情報の多様性を生み、魅力向上につながります。また、これまで得られなかった「どれくらいの人々が、どの情報を見たか」というデータ分析ができ、WIN-WIN の関係が築けています。これからも一緒に、尾道のより良い未来を探索していきましょう！



株式会社マクニカ
高綱 浩仲 様

「高校生×企業」の協働で、「おのみち百菓典」の定期発行、アナログ×デジタル＝ハイブリッド型MAPへアップデートし全国へ発信、観光協会とのコラボツアー開催など、町の賑わいを創り出す「イノベーション」を起こすプロジェクトをスタートさせることができました。まだまだその波及効果は小さいかもしれませんが、継続していくことで尾道の人や企業をつなぎ、地域や産業界を巻き込み、この小さな波を大きな波にしていくことができると確信しています。そして、観光客と地元住民が尾道の魅力を再発見し、賑わいを創り出す、その力が町に活力をもたらし、魅力をさらに高めていくのではないのでしょうか。それを私たち高校生の力で今後もけん引していきたいと思っています。これからも「おのみち百菓典」プロジェクトを持続可能な活動として継続、発展させ、私たちが町の魅力を発信し、町に賑わいを創出させていきます。



若い力で町に賑わいを！

高校生×企業で起こすイノベーション！
「おのみち百菓典」プロジェクトで尾道の町に賑わいを創出させよう！